

ディスクロージャー誌

# JAなす南の現況

(平成30年8月期)



JA なす南イメージキャラクター「なすみん」

JAなす南

## 1. 組合長ご挨拶

皆様には、平素よりJAなす南をご利用いただき、誠にありがとうございます。

当JAは平成30年8月末において、貯金残高892億円、貸出金残高151億円となり、業務内容は引き続き順調に推移しております。

収益面においては、運用資産の増加や一層の経費削減に努めた結果、経常利益は164百万円を計上するとともに、自己資本比率は19.17%程度となり、財務の健全化を維持しております。

今後とも、農家組合員及び地域の皆様とともに歩み、地域経済の発展に寄与すべく、信頼性・健全性の向上とサービスの提供に努めて参りますので、一層のご利用を賜りますようお願い申し上げます。

JAなす南  
代表理事組合長 荒井 節

(注) 本誌における表中の数値は単位未満切り捨てのため、合計に相違があります。

## 2. 農業振興活動

### (1) 農業関係の持続的な取り組み

#### ①「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への挑戦

耕種品目については、温湯消毒種子利用による減農薬栽培や無人ヘリによる病虫害防除をすすめるとともに、生産履歴記帳運動・GAPの取り組みによる安全・安心な米作りに努め、水田フル活用のため、需給調整米（政府備蓄米・加工用米・飼料用米）の作付けを推進し所得増大と生産拡大をすすめています。また、生産者の労力軽減と規模拡大を図るため、北部ライスセンターを稼働しました。

園芸品目については、ほ場見学会や園芸相談会を開催し、新規栽培の拡大や新規就農者を増やす取り組みをしています。また、パイプハウスやV字支柱導入の助成事業で生産拡大を図っています。

畜産については、繁殖雌牛の飼養管理、子牛育成から肥育牛出荷までの一貫した飼養管理に努め当地区に合ったマニュアル作りに取り組みます。また、繁殖雌牛の放牧による荒廃地解消や労働力の軽減に取り組んでいます。

営農全般について、「新規就農・所得増大積立金」を29年度に新設し、新規就農・農業経営規模拡大等にかかる支援を行い担い手育成及び農家所得増大に向けて取り組みを進めています。

経済事業については、収支改善を図るため、経済店舗を南部経済店舗・北部経済店舗の2店舗へ集約し、営農部門の人員を増員することで営農指導と出向く体制の強化に取り組みました。

#### ②安全・安心な農産物づくりへの取り組み

食の安全・安心に対する消費者・実需者のニーズ・期待に対応するため、販売する農産物について適正な生産管理と生産履歴の記帳を実施しています。また、GAPの導入も積極的に

取り組んでいます。

ポジティブリスト制度への対応としまして、農薬使用基準の遵守、飛散防止対策の周知など、農薬の適正使用にも取り組んでいます。また、耕畜連携による土作りや減農薬栽培・減化学肥料栽培など、環境と調和した農業を進めています。

#### ③ 出向く体制の整備・充実による担い手・新規就農者への支援等

意欲的な担い手や新規就農者・定年帰農者等、幅広い農業者を支援しております。関係機関と連携して小規模農家につきましては、集落営農組織化の導入を支援しております。また、出向く体制の一環として、金融共済担当と営農経済担当が連携して担い手農家を訪問する事業間連携担い手訪問活動を行っています。活動を通して集めたご意見やご要望を毎月の報告会で共有しています。

#### ④ J Aまつりの開催、地産地消・食育の取り組み

J Aまつりでは、コシヒカリ、牛肉の試食・地元農産物品評会展示・地元農産物の試食販売・よい食クイズなど、各種コーナーで安全安心な地元農産物のPRと消費拡大に努めました。

将来を担う子供たちに食農教育の一環として、地場農産物の「学校給食」への供給、バケツ稲作りセットの配布、青年部と連携した小学校児童の田植え体験、保育園児のさつまいも苗の定植・収穫の体験等を実施しています。また、「稲刈りツアー」の受入「みんなのよい食プロジェクト」等、一般消費者を含め、農業の大切さの理解を深める運動を進めています。今後も地産地消運動を展開し、生産者と消費者の信頼づくりを推進いたします。

#### ⑤ 生産資材価格引き下げと低コスト生産技術の確立・普及

出向く体制と経済店舗の情報発信機能の強化により季節ごと・品目ごとの営農情報を発信・提供し、提案型生産資材の推進に努めます。また、春肥料・農薬予約申込時期には相談会を実施しました。

市場価格に対応した価格設定及び実績値引き制度により、生産資材価格低減を図るとともに、全農等と連携し低コスト生産技術の普及推進を図り、生産コストの低減に努めます。

#### ⑥ 農業関連融資の状況

担い手ニーズへの対応と農業資金の融資伸長に向け、認定農業者から234世帯を抽出しCS調査（アンケート依頼）を実施いたします。ローンセンターを拠点とし、支店・営農経済渉外等と連携をとりながら利用者に合わせた提案型相談活動を勧めしております。

### (2) 地域密着型金融への取り組み（中小企業等の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況を含む）

#### ① 農業者等の経営支援に関する取り組み方針

当J Aでは、農業者の協同組織金融機関として、「健全な事業を営む農業者をはじめとする地域のお客さまに対して必要な資金を円滑に供給していくこと」を「当J Aの最も重要な役割のひとつ」として位置付け、当J Aの担う公共性と社会的責任を強く認識し、その適正な業務の遂行に向け、金融円滑化にかかる基本方針等を定め、対応しています。

#### ② 農業者等の経営支援に関する態勢整備

当J Aでは、ご利用者からの新規融資や貸付条件の変更等の申込みに対し、円滑に措置をとることが出来るよう、態勢を整備しています。

### ③農業者等の経営支援に関する具体的な取り組み

当JAでは、農業者等の経営支援に関する具体的な取り組みとして、下記のような取り組みを実施しています。

#### ア．農業者をはじめとした地域活性化の支援

- ・生産者と消費者をつなげる場の設定

#### イ．担い手の経営の発展に応じた支援

- ・経営不振農家に対するコンサルティング
- ・国又は地方公共団体との連携による農業施策の活用
- ・技術顧問や営農担当者と連携した営農技術指導や適性農薬指導の実施
- ・新規就農者等を対象としたほ場見学会やアグリセミナーの開催
- ・負債整理資金の提供による償還負担の軽減

#### ウ．農業者をはじめとした地域社会の情報の集積を活用した地域貢献

- ・女性や高齢者の携わる農産物加工直売所への支援等
- ・地場産野菜を用いた料理教室の実施
- ・行政と連携した食農教育事業の展開

### 3. 地域貢献情報

#### (1) 地域貢献に対する考え方

当JAは、那須烏山市、那珂川町、市貝町大字竹内・見上・塩田、茂木町大字河又、大田原市佐良土を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営される協同組織です。

当JAでは、「明日<sup>あした</sup>を拓く<sup>ひら</sup>・・・地域と共に」をスローガンに、運営・経営にあたっております。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆様などからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆様方や地方公共団体などにもご利用いただいております。

また、JAの総合事業を通じて地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

ア. 組合員数	平成30年8月末	平成30年2月末
正組合員	8,678 人	8,665 人
准組合員	4,235 人	4,174 人
合計	12,913 人	12,839 人
イ. 組合員戸数		
正組合員戸数	5,666 戸	5,673 戸
准組合員戸数	2,846 戸	2,811 戸
合計	8,512 戸	8,484 戸
ウ. 出資金	1,161百万円	1,157百万円

#### (2) 地域からの資金調達の状況（8月末）

##### 貯金・定期積金平均残高

組合員等	73,196百万円
その他	15,679百万円
合計	88,876百万円

☆上記「組合員等」には、地方公共団体等からの貯金5,075百万円が含まれています。

(3) 地域への資金供給の状況 (8月末)

①貸出金平均残高

組合員等	10,725百万円
その他	4,288百万円
合計	15,014百万円

☆上記「その他」には、地方公共団体等への貸出金2,325百万円が含まれています。

②融資取扱状況

融資取扱状況 (平均残高)

住宅ローン	8,601百万円
教育ローン	98百万円
自動車ローン	816百万円
営農ローン	58百万円
農業資金	1,435百万円
農業近代化資金	86百万円
日本政策金融公庫資金	-百万円
畜産特別資金	-百万円
その他制度資金	44百万円
災害条例資金	-百万円
その他	3,873百万円
合計	15,014百万円

※ 上記のうち、「日本政策金融公庫資金、農業改良資金、農業近代化資金、畜産特別資金、災害条例資金、就農支援資金等」は、制度融資といい、農業生産の振興や農業後継者の育成などを目的に、国等が一定の制度に基づいて行う金融のことを言います。

制度融資には、大別して、国・県の財政資金による融資と、JA資金を原資として融資を行い、国、地方公共団体が利子補給を行う制度があります。

前者の代表的なものは日本政策金融公庫資金、農業改良資金であり、後者の代表的なものは農業近代化資金、畜産特別資金となっています。

(4) 文化的・社会的貢献に関する事項(地域との繋がり)

①文化的・社会的貢献に関する事項

JAは農業者が中心となって構成され、地域農業の振興を図り、消費者に安全で安心な農畜産物を安定的に供給することを基本使命としています。

このため、農業関連を中心とした総合的な事業を展開しております。

組合員以外の一般の方にも各種事業を利用していただくことにより、地域経済・社会の発展に寄与する社会的責任、金融機関の一員として信用の維持・貯金者の保護を確保する公共的使命などを果たしています。

また、次代を担う児童・生徒たちに対しては、学校給食に地元農畜産物を提供したり、図画・作文コンクールの開催、社会科副読本の提供など、農業への関心を高める取り組みを行う一方、高齢者福祉事業の充実を図り、各種サービスの提供も行っております。加えて、平成30年度より元気な地域づくりと心豊かな地域の仲間づくりを目的に女性大学(あじさいカレッジ)を開講いたしました。

あわせて、平成11年には「日光杉並木」のオーナーとなり、世界遺産を後生に残す取り

組みの一翼を担うことで文化的貢献を果たすよう努めています。

## ②組合員・利用者との関係性強化

当JAでは、組合員相互の親睦を図るとともに、地域の皆さまとの結びつきを強化するため、毎年「JAまつり」を開催するなど、利用者ネットワークづくりへの取り組みを下記のとおりすすめています。

開催日	30年度開催状況	参加人数	対象範囲	開催内容等
6月13日	第12回グラウンドゴルフ大会	270名	年金友の会会員	全地区を対象に1会場で
8月27日	第12回ゲートボール大会	76名	年金友の会会員	全地区を対象に1会場で
9月29日	合併20周年記念 JAなす南ウオーキング大会	161名	組合員・地域住民	那須烏山市（烏山地区）
10月8日	組合員ゴルフ大会	227名	全組合員	風月カントリー倶楽部
11月3日～ 4日	JAまつり	約20,000名	全地区	本店敷地内にて2日間開催

## ③情報提供活動

組合員の皆さま向けに、毎月「JAだより」を発行して、JAの事業や地域の情報を提供しています。

また、地域住民の皆さまへの情報発信としてコミュニティー誌を発行するほか、インターネット上にホームページを開設して、身近でタイムリーな情報提供に努めるとともに、皆さまからの情報やご意見等をeメールでも受け付けています。

さらに、日本農業新聞等メディアへのプレスリリースを積極的に行っています。

ホームページ <http://www.ja-nasuminami.or.jp>

eメール [soumuka@ja-nasuminami.or.jp](mailto:soumuka@ja-nasuminami.or.jp)

## ④地方創生に関する事項

那須烏山市と「包括連携協定」を締結し、那珂川町は「創生なかがわ株式会社」に出資するなど、地方創生推進により農業者の所得拡大と地域の活性化に取り組んでいます。

## ⑤店舗体制

店舗及び事務所名	住所	電話番号	ATM設置台数
本店	那珂川町白久10	0287-96-6150	
下江川支店	那須烏山市熊田268-2	0287-88-2251	1台
荒川支店	那須烏山市大金194	0287-88-7121	1台
烏山支店	那須烏山市初音7-5	0287-83-2111	2台
中央支店	那珂川町白久7-1	0287-96-6177	1台
馬頭支店	那珂川町馬頭142-6	0287-92-2711	2台
大内支店	那珂川町大内2536	0287-92-2731	1台
小川支店	那珂川町小川2608	0287-96-2131	2台

#### 4. 金融再生法開示債権

(単位：百万円)

債権区分	平成30年8月末	平成30年2月末	増減	(参考) 30年8月末 購買未収金
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	89	91	△2	3
危険債権	18	18	0	0
要管理債権	-	-	-	-
正常債権	15,341	15,443	△101	294
合計	15,449	15,554	△104	298

(注) 1. 平成30年2月末から8月末までの間に、債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき債権区分を変更しています。

2. 債権区分は次のとおりです。

①破産更正債権及びこれらに準ずる債権

・法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権です。

[資産査定における破綻先、実質破綻先]

②危険債権

・経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本利息の回収ができない可能性の高い債権です。

[資産査定における破綻懸念先]

③要管理債権

・3か月以上延滞貸出債権及び条件緩和貸出債権です。

[資産査定における要管理先債権額のうち3か月以上延滞貸出金及び貸出条件緩和貸出金]

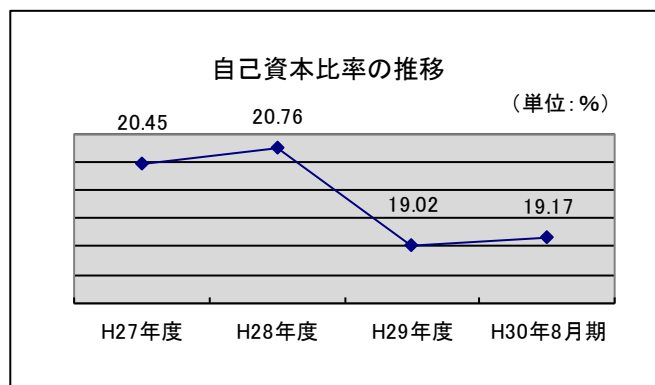
④正常債権

・債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び要管理債権以外のものに区分される信用事業債権です。地方公共団体等への債権も含まれております。

#### 5. 自己資本比率

平成30年8月末	平成30年2月末
19.17%程度	19.02%

(注) バーゼルⅢを踏まえた新国内基準で算出しております。また、8月末は、当JAの上半期仮決算データを基に算出しており、確定した決算に基づく数値ではありません。



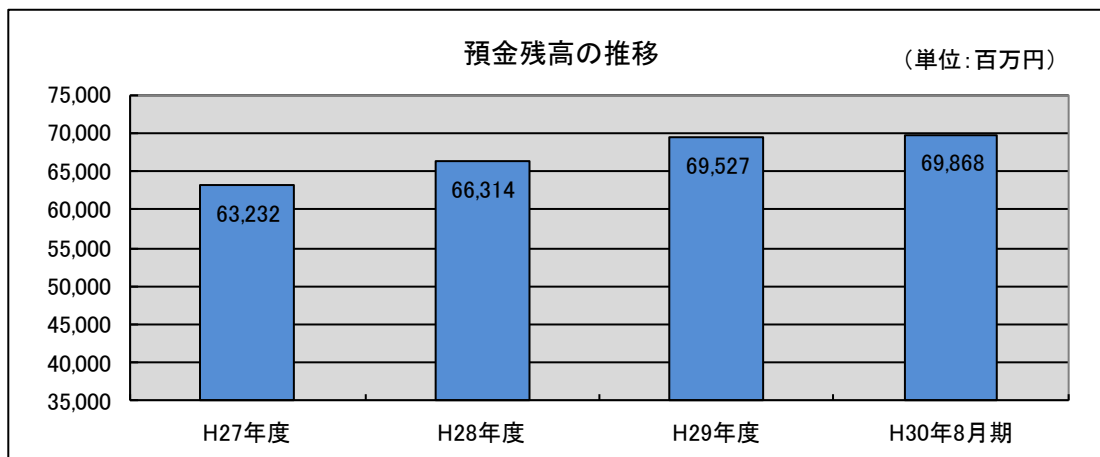
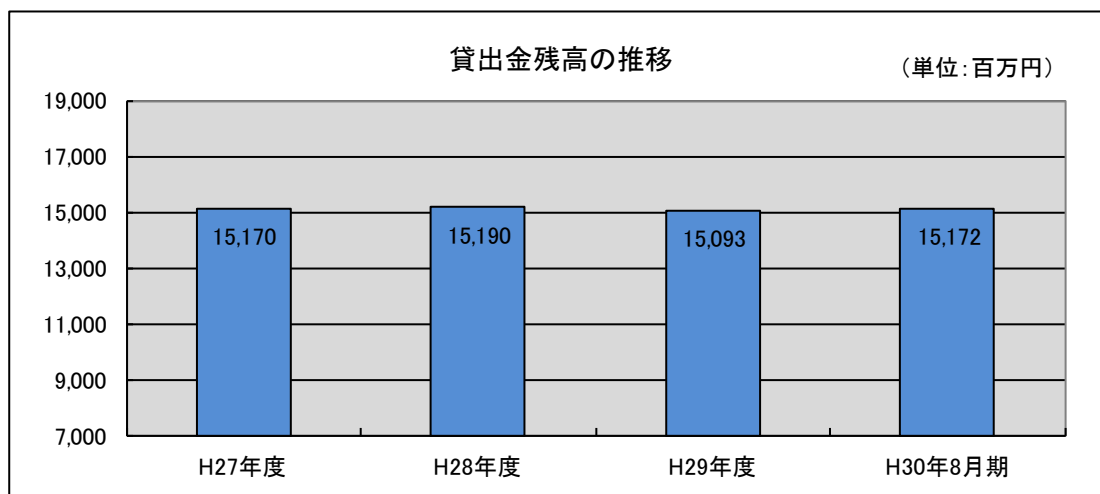
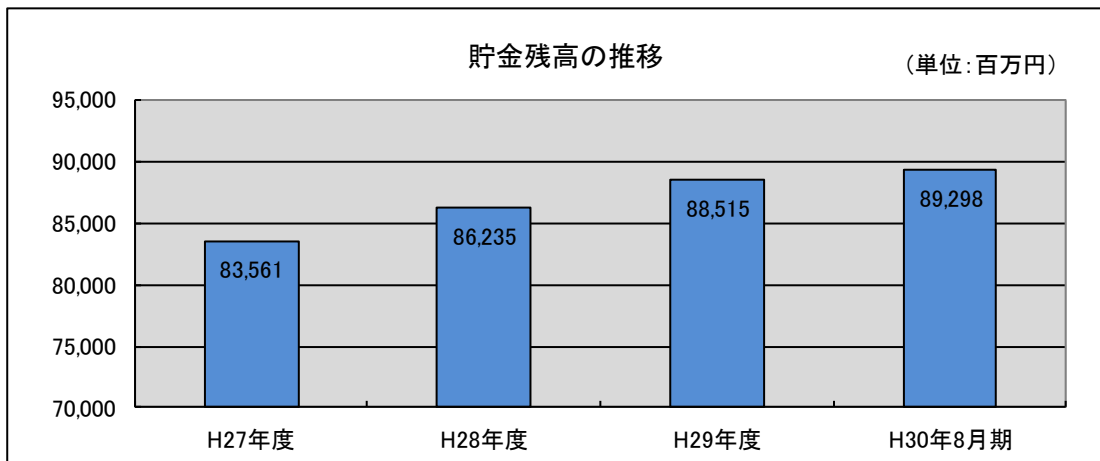


## 6. 主要勘定の状況

(単位：百万円)

	平成30年8月末	平成30年2月末	平成29年8月末
貯金	89,298	88,515	86,626
貸出金	15,172	15,093	15,156
預金	69,868	69,527	67,705
有価証券	4,122	4,293	3,932

(注) 有価証券は、2月末は時価評価後、8月末は償却原価後の残高です。



## 7. 有価証券等時価情報

### [売買目的有価証券]

売買目的有価証券については、当 J A では投機的運用を行わないため保有しておりません。

### [満期保有目的の債券]

該当する取引はありません。

### [その他有価証券]

(単位：百万円)

	種 類	30年8月末			30年2月末		
		取得価額	時 価	差 額	取得価額	時 価	差 額
時価が取得価額を超えるもの	国 債	3,720	4,049	328	3,926	4,293	366
	地 方 債	-	-	-	-	-	-
	政府保証債	-	-	-	-	-	-
	金 融 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	-	-	-	-	-	-
	小計	3,720	4,049	328	3,926	4,293	366
時価が取得価額を超えないもの	国 債	401	400	△0	-	-	-
	地 方 債	-	-	-	-	-	-
	政府保証債	-	-	-	-	-	-
	金 融 債	-	-	-	-	-	-
	社 債	-	-	-	-	-	-
	小計	401	400	△0	-	-	-
合 計		4,122	4,450	328	3,926	4,293	366

(注) 取得価額は償却原価法 (アモチ・アキュム) 適用後、減損処理前のものです。

## 8. 平成30年度上半期の取り組み

### 3月

- 21日 第19回梅まつり
- 22日 第17回女性会総代会
- 25日 リンクブックス「とちぎ和牛・いちご」贈呈式

### 4月

- 13日 年金感謝デー
- 24日 女性会第68回通常総会

### 5月

- 18日 みんなのよい食プロジェクト県下統一街頭宣伝活動（道の駅ばとう）
- 19日 業務改善プロジェクト地域貢献奉仕活動  
もぐもぐごはん部田植えツアー受入れ
- 22日 経済店舗オープン（5経済店舗を南部経済店舗、北部経済店舗へ集約）
- 26日 第19回通常総代会  
年金相談会（小川支店）
- 27日 第1回食と農業に関するモニター研修会  
ローン相談会（下江川支店、馬頭支店）  
女性会ハイキング（宝登山）

### 6月

- 1日 大内給油所廃止
- 2日 エーコープ関東 田植え体験ツアー受入れ
- 6日 女性大学（あじさいカレッジ）開講式（バッグ作り）
- 9日 JA共済アンパンマン交通安全キャラバン（～10日）
- 13日 デイサービスセンターひまわり「お楽しみ会」（～15日）  
第12回年金友の会グラウンドゴルフ大会
- 15日 年金感謝デー
- 24日 第20回女性会大運動会

### 7月

- 7日 定期積金ゴルフ大会  
第1回アグリセミナー（ナスとトマトの栽培方法）・園芸相談会
- 8日 年金相談会（馬頭支店）
- 11日 女性大学（コケ玉作り）
- 13日 みなみちゃん南瓜初競トップセールス
- 18日 デイサービスセンターえがお「お楽しみ会」（～20日）
- 21日 セレモニーホールふれあい感謝祭（人形供養祭）  
第2回JAなす南サマーカップミニバスケットボール大会（～22日）

### 8月

- 2日 女性会親子クッキング
- 15日 年金感謝デー
- 25日 第2回アグリセミナー（土作り・秋きゅうり講習会）
- 26日 休日ローン相談会（烏山・小川支店）
- 27日 年金友の会ゲートボール大会

## 9. 平成30年度下半期の取り組み（予定を含む）

### 9月

- 1日 とりたて野菜直売所リニューアルオープン
- 2日 年金相談会（烏山支店）
- 26日 女性大学（陶芸教室）
- 29日 合併20周年記念 JA なす南ウオーキング大会
- 30日 第2回食と農業に関するモニター研修会

### 10月

- 6日 稲刈り体験ツアー受入れ
- 8日 組合員ゴルフ大会（風月カントリー倶楽部）
- 9日 定期積金国内旅行（北海道）
- 14日 第3回アグリセミナー（秋きゅうりの収穫・よい食プロジェクトの取り組みについて）
- 15日 年金感謝デー
- 20日 業務改善プロジェクト地域貢献奉仕活動  
園芸相談会
- 21日 休日ローン相談会（下江川・馬頭支店）
- 24日 年金友の会ゴルフ大会

### 11月

- 3日 合併20周年記念JAまつり（～4日）
- 8日 年金友の会日帰り旅行「集い」（～9日）（福島方面）
- 14日 女性大学（ヨガ教室）
- 22日 「ゆりの会」会員ふれあい旅行（群馬方面）
- 23日 第12回JAなす南カップ（20周年記念）ミニサッカー大会
- 26日 組合員懇談会（～29日）

### 12月

- 1日 第4回アグリセミナー（農業機械の安全使用について）  
藤田給油所廃止
- 7日 使用済農業生産資材・不要農薬適正回収（～8日）
- 12日 女性大学（そば打ち体験）  
デイサービスセンターひまわり「お楽しみ会」（～14日）
- 15日 年金感謝デー
- 19日 デイサービスセンターえがお「お楽しみ会」（～21日）

### 1月

- 23日 女性大学修了式（フラワーアレンジメント教室）
- 26日 第18回家の光大会  
レディースサークル「笑夢」（東京方面）
- 27日 年金相談会（下江川支店）

### 2月

- 15日 年金感謝デー
- 17日 女性会しもつかれ味くらべ

今後も経営の透明性・健全性・信頼性のさらなる向上につとめ、組合員・利用者の皆様のご期待に応えてまいります。